

(公印省略)
令和2年8月28日

保護者 各位

群馬県立吾妻中央高等学校
校長 澤田 徳彦

県内における感染の広がりを踏まえた感染防止対策の徹底について

保護者の皆様には、平素より、本校の教育活動に御理解と御協力を賜り感謝申し上げます。本校では、8月15日に県のガイドラインに基づく警戒度が「1」から「2」へ引き上げられたことを踏まえ、改めて感染防止対策の徹底に取り組んでいるところです。

さて、新型コロナウイルス感染症については、最近、前橋市内で複数のクラスターが発生するなど、1週間ごとの新規感染者数の平均が、1日当たり10人を超える状況にあります。また、陽性者の年齢は、20～30歳代が約6割、20歳未満が約1割を占め、「県外行動歴なし」の感染が全体の約8割、経路不明の感染者数も約4割に上るなど、若者を中心に、県内の広い範囲で感染が広がっています※。家族や親族、友人などを介して児童生徒や教職員が感染するケースや無症状者が感染を広めるケースもあり、親しい間柄であっても、基本的な感染防止対策を徹底することが重要になっております。

本校では、当面、通常登校としながら、これまでの取組を一層徹底してまいりますが、保護者の皆様におかれましても、下記の事項について御理解いただき、引き続き、感染防止に御協力くださいますようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症対策の取組に関して文部科学大臣からのメッセージが発出されましたので、御一読いただきますようお願いいたします。(このメッセージについては、8月27日にGSNメール連絡網で配信させていただきました。)

※ 県内の感染状況等については、群馬県Webページ「知事のページ『記者会見』」及び「新型コロナウイルス感染症まとめページ」等を参照してください。

記

1 「新しい生活様式」の実践

感染拡大の現状や家族や親族、友人間での感染が増加していること等を踏まえ、改めて「群馬県学校再開に向けたガイドライン【改訂版】」及び厚生労働省策定の「『新しい生活様式』の実践例」※を確認していただき、身体的距離の確保やマスクの着用、手洗い、「3密の回避」など、基本的な対策を徹底するとともに、高い警戒の意識を持って行動できるよう指導をお願いいたします。

※ 群馬県Webページ「新型コロナウイルス感染症まとめページ」を参照してください。

2 新型コロナウイルス感染者等への差別や偏見の防止

新型コロナウイルスに感染した生徒やPCR検査等を受けた生徒、医療従事者及びその家族等への差別や偏見等はあってはならないこと、また、根拠のない噂や嘘をSNS上に投稿したり拡散したりすることがないよう指導をお願いいたします。

3 学校への連絡

体調に変化があった場合は、すぐに保護者や教職員に相談するよう御指導いただくとともに、お子さんの体調の変化等を把握した場合は、速やかに主治医に相談し、その結果を学校に連絡いただくようお願いいたします。